



# 学校だより

教育目標 ～ 生命を尊び 思いやりの心をもつ 自ら考え たくましく生きる ～

3月号

令和8年3月2日

町田市立小山田中学校

町田市小山田桜台 1-12

TEL 042 (797) 4545

## 最後まで

校長 吉田 知弘

2月4日(水)から22日(日)までの19日間、ミラノ・コルティナ2026オリンピックが開催され多くの日本人選手の活躍に日本中が沸きました。獲得したメダルは金銀銅合わせて24個。というのは冬季オリンピックではこれまでの最多だそうです。もちろん、メダルを獲得「した」「しない」よりも各選手の頑張りやこれまでの努力のすべてが賞賛に値するものだと思いますが、この大会で私が一番印象に残っているのは、フィギュアスケートペアで金メダルを獲得した木原龍一選手と三浦璃来選手、「りくりゅうペア」の2人です。ご記憶の方も多いかもかもしれませんが、彼らは最初の演技であるショートプログラムで思うような結果を残せず、トップとは6.9点差の5位スタートとなりました。トップペアの得点が80.01点ですからこの点差はかなり大きなものかもしれません。これまで世界選手権で2度の優勝を誇る彼らには、このオリンピックでも金メダルが期待されていたことと思いますが、悔いの残るスタートだったと思います。しかし、両選手の本当に素晴らしいところ、超一流と言われ、それに相応しい結果を残し続けている凄さはこの後の彼らの姿勢に見られたと思います。日本中から期待されていた金メダル獲得には、もしかしたら大きなハンデとなったスタートにもかかわらず、それを引きずることなく、きっとご本人たちの中では大きなショックはあったかもしれませんが、その気持ちを押さえ、周囲からの期待に応えるべく、そして何より自分自身に悔いを残さないために、次の演技に全力で取り組み、素晴らしい結果を残してくれたことです。結果はご存じの通り、フリーでの世界歴代最高点を出し、見事に金メダルを獲得しました。彼らの最後まであきらめない気持ちやチャレンジする姿勢は私たちに大きな勇気と感動を与えてくれました。

令和7年度も残すところあと1ヶ月となりました。今年度も生徒たちは日々の学校生活に一生懸命取り組み、それぞれが立派な成果・成長を見せてくれました。そういった生徒一人一人を本当に頼もしく、そして誇りに思います。是非、生徒たちには残り1ヶ月となった今年度も最後まで全力で、成長できた部分もさらに磨きをかけ、そしてもう一歩だった部分には最後まであきらめることなくチャレンジを続け、4月からの新しい生活につながる充実した時間を過ごして欲しいと思います。

最後になりましたが、今年度1年間、日々の教育活動はもちろん、生徒たちの健やかな成長を支えてくださった地域、保護者の皆様方の温かなご支援、ご協力に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

【令和8年度 年度当初の主な予定】(詳しい予定表は4月に改めて配布いたします)

- |                            |                      |
|----------------------------|----------------------|
| 4月 6日(月) 始業式(2・3年生)        | 8日(水) 入学式(1・3年生のみ出席) |
| 10日(金) 給食開始                | 13日(月) 新入生歓迎会        |
| 14日(火) クラス写真撮影(予定)         | 24日(金) 保護者会(2・3年生)   |
| 5月 1日(金) 保護者会(1年生)・部活動保護者会 | 23日(土) 体育祭           |

## 2年鎌倉校外学習

1月30日（金）、2年生は鎌倉へ校外学習に行ってきました。当日は天候にも恵まれ、大きな事故などもなく無事に実施出来たことを嬉しく思います。鎌倉の古都ならではの歴史や文化を肌で感じることができ、教室では味わえない貴重な経験がたくさんありました。大仏の大きさや、寺社の厳かな雰囲気、そして美味しい食事など、素晴らしい思い出ができたことでしょう。今回の校外学習は「自分たちで計画し、自分たちで判断して行動する」という目標があり、多くの班がこの目標を達成することができました。しかし、「もっとこうすれば良かった」と反省する点もあったかもしれません。それこそが次への成長の糧となり、学びの一步となります。皆さんの頑張りに頼もしさを感じた素晴らしい一日でした。さらに、鎌倉校外学習を振り返って、班ごとに協力して事後学習の発表会を行いました。発表中は、みんなが温かい雰囲気の中でお互いを見守りながら意見交換し、素晴らしい発表ができました。



## 学年末考査・ゆびとま教室

2月24日（火）から2月26日（木）までの3日間、学年末考査が実施されました。3年生は入試も重なり負担も大きかったと思いますが、今年度最後となる試験に全校生徒が真剣に取り組みました。学年末考査の実施にあたり、2月は「ゆびとま教室」（放課後学習教室）が5日間開催されました。ゆびとま教室では、地域の方や大学生のボランティアが丁寧にわからないところを教えてくださいています。今回も学年末考査を前に、試験範囲を確認しながら復習を行い、わからないところを地域の方や大学生のボランティアの皆さんに教えてもらいながら学習に励んでいました。学年末考査当日も、どの学年も試験に真剣に取り組む姿が見られました。日々の学習の積み重ねをこれからも大切にしていきたいと思っています。



## 小山田子どもマラソン大会にたくさんの生徒が参加しました

3月1日（日）第41回小山田子どもマラソン大会が開催されました。小山田中学校からは運動部の部活動を中心に46名の生徒が選手やボランティアとして参加しました。当日は朝8時に集合し、大会の主催者である健全育成小山田地区委員会、小山田中学校PTA、地域の方々と一緒に会場設営や運営の準備を行いました。担当の方からの指示の下、積極的に行動し重い荷物や資材の運搬、テントの設営、開閉会式の司会、出発担当など、様々な仕事に快く笑顔で取り組み、中学生ボランティアとしても貢献しました。主催者や地域の方々からも、小山田中学校の生徒の活躍に感謝の声をたくさんいただきました。これからも様々な場面で地域の皆さんの力となり、活躍して欲しいと願っています。

